

令和8年度

事業計画書



2026年（令和8年）3月

公益財団法人横浜市スポーツ協会

目次

I 事業方針	- 1 -
II 事業概要	- 2 -
1 競技スポーツ推進事業【定款第4条第1項第1号】	- 2 -
2 生涯スポーツ普及・振興事業【定款第4条第1項第1号、第5号】	- 2 -
3 健康・体力づくり推進事業【定款第4条第1項第1号、第3号、4号、5号】	- 3 -
4 スポーツ人材の養成・育成・活用事業【定款第4条第1項第1号、第4号】	- 4 -
5 スポーツ情報の収集・提供と調査研究【定款第4条第1項第2号】	- 4 -
6 インクルーシブスポーツ推進事業【定款第4条第1項第1号、第5号】	- 5 -
7 スポーツ団体育成・支援等事業【定款第4条第1項第1号、第5条第1項第2号】	- 5 -
8 スポーツ施設の運営事業【定款第4条第1項第5号、第5条】	- 6 -
9 その他事業	- 7 -

I 事業方針

「みんなで横浜の well-being な未来をつむぐ」を事業ドメインテーマとした第6期中期計画も、令和8年度が3か年計画の最終年度となります。中期計画の達成に向けた取組を一層強化するとともに、次期中期計画を見据えた取組を強化してまいります。

人々のライフスタイルや働き方が変化する中で、スポーツにまつわるニーズも多様化しており、「する」「みる」「ささえる」ことや、それらのきっかけとなる「ふれる」機会を創出することの重要性も高まっています。こうした社会の変化を好機ととらえ、当協会としても柔軟に対応しながら、持続的な成長を目指して積極的に取り組んでまいります。

その一つの大きな取組が、3月19日にオープンしました「YSA スポーツと医科学のジム 横浜関内」及び4月10日に開院する「YSA スポーツと医科学のクリニック 横浜関内」の運営です。当該施設は指定管理施設だけに依存しない組織運営に寄与するとともに、当協会がこれまで培った強みを生かし、今後のコアコンピタンスとすべき運動指導能力の向上を図るフラッグシップとしての役割も担います。

一方、令和8年度は多くの施設において、次期指定管理施設獲得への取組が佳境を迎える年となります。施設運営のノウハウや地域との関係性を最大限に活かし、利用者満足度の向上、地域との協働強化を通じて、応募施設の獲得を目指します。

また、スポーツの現場において「暴力」「暴言」「ハラスメント」「差別」など安全・安心にスポーツを楽しむことを害する行為である「スポハラ（スポーツ・ハラスメント）」について、みんなが「NO!」という社会を目指す「NO! スポハラ」活動に賛同するとともに、各種ハラスメント問題について、組織として厳正に対応してまいります。

2029年（令和11年）に迎える創立100周年、さらにはその先を見据え、持続可能で魅力ある協会経営を実現していくために、前例にとらわれず、挑戦を楽しむ気持ちで、創意と情熱をもって、本事業計画の実現に努めてまいります。

II 事業概要

1 競技スポーツ推進事業【定款第4条第1項第1号】

幅広い市民を対象とした各種競技会・大会等のスポーツを実践できる場と機会を提供することで、競技スポーツを推進していきます。

(1)スポーツ助成事業

加盟団体等が主管する各競技会・大会等の活動に対して支援・助成を行います。

事業名
横浜市民スポーツ大会・マスターズスポーツ大会
ジュニア競技力向上事業(合同強化練習)
各区交流スポーツ大会

(2)スポーツ大会支援事業

大規模スポーツ大会の円滑な開催のため、運営組織への参画等の支援活動を行います。

大会名	主催	開催予定日	参加予定人数
2026 ワールドトライアスロン・パタライアスロンシリーズ横浜大会	世界トライアスロンシリーズ横浜大会組織委員会	5/16(土) 5/17(日)	約 2,000 人
2026 横浜八景島トライアスロンフェスティバル	横浜シーサイドトライアスロン大会実行委員会	9/27(日)	約 1,000 人
横浜マラソン 2026	横浜マラソン組織委員会	10/25(日)	約 30,000 人
日本カーリング選手権大会横浜 2026	日本カーリング協会	6/7(日)-14(日)	男子 10 チーム 女子 10 チーム

(3)スポーツ大会派遣事業

ア 全国健康福祉祭

埼玉県で開催される第 38 回全国健康福祉祭埼玉大会「ねんりんピック彩の国さいたま 2026」(11/7 (土)～11/10 (火))への選手派遣、選手選考に必要な支援・助成を行います。

イ 市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会

丹沢湖周回コースで開催される all かながわスポーツゲームズ第 81 回市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会(令和 9 年 2 月開催予定)への選手派遣を行います。

2 生涯スポーツ普及・振興事業【定款第4条第1項第1号、第5号】

身近な場所で気軽にスポーツやレクリエーション活動に参加できる環境を整えることで、地域のスポーツ活動を推進していきます。

(1)地域スポーツ支援事業

ア 地域へのスポーツ支援

加盟地域団体や、スポーツ推進委員、地域で活動しているスポーツ関連団体等と連携・協力し、身近な場所で気軽にスポーツに親しむことができるよう、地域におけるスポーツ活動を支援します。

イ さわやかスポーツ事業

いつでもどこでも気軽にできる「ヨコハマさわやかスポーツ」を活用し、運動機会の提供を行います。これまで普及してきた種目以外にも、インクルーシブな視点で、新たな種目を取り入れながら実施します。

(2)ウォーキング事業

子どもから高齢者まで、楽しく健康的に体を動かすことができるよう、ウォーキング事業等を開催します。

3 健康・体力づくり推進事業【定款第4条第1項第1号、第3号、4号、5号】

心身両面の健康保持のため、ライフステージに応じたスポーツ活動や健康づくりのための取組を進めます。

(1)子どものスポーツ推進事業

ア 子どものスポーツ習慣化支援事業

小学校等において、学校保健委員会などを通じて、保護者、地域人材等と協働し、地域とともに健康・体力づくりや運動の習慣化につながる支援を行います。

イ はつらつキンダー事業

保育園等において、運動・遊びを通じて体を動かす楽しさを伝える中で、幼児期に必要な多様な動きの習得や生涯にわたってスポーツに親しむための基盤づくりにつながる事業を実施します。

また、親子で身体を動かす機会を提供するため、「よしお兄さんと遊ぼう」、「はつらつキンダーフェスタ2026」のイベントを開催します。

ウ スポーツ少年団事業

市内のスポーツ少年団の普及と活動の活性化をすすめながら、スポーツを通じた青少年の心身の健全な育成と、生涯スポーツの普及振興を図ります。

エ よこはまこどもマリンスクール事業

「帆船日本丸」を活用し、集団生活による船員活動体験や海や船に関する学習を通じ、心身をきたえ、やさしく、強い「はまっこ」を育てることを目的として「よこはまこどもマリンスクール」を開催します。

(2)健康づくり支援事業

ア 健康体力づくり派遣指導事業

成人の健康づくり、介護予防、リハビリ教室など、地域の依頼に応じて指導者を派遣します。

イ ウェルネスプログラムサービス事業

関節のコンディションを整えてアクティブな生活を送ることができるよう、リハビリテーション現場のノウハウをもとに開発した、「YSA ジョイウェルコンセプト®」を活用し、パーソナルレッスン事業を展開します。また、子どもを対象にスポーツ万能を育てる少人数制プログラム「YSA アスレティックアカデミー」を実施します。

さらに、当協会がこれまで培ってきた知見を活用し、運動指導品質の統一とサービス価値の向上を図るとともに、持続可能な人材育成体制の構築を目的として「指導者育成制度（仮称）」の運用を開始します。

ウ 健康経営支援事業

働く世代の健康づくりを支援するため、プログラム提案や専門家による派遣指導、企業運動会の開催などを通じて、健康経営に取り組む企業や団体のサポートを行います。

(3) 広報・マーケティング事業

企業向けの健康経営プログラムサービスをはじめ、新規ビジネス獲得に向けた協会リソースのプロモーションとして、6月に公式ウェブサイトのリニューアルを行います。同時に、既存事業の広報PR強化を行います。

4 スポーツ人材の養成・育成・活用事業【定款第4条第1項第1号、第4号】

スポーツ指導者・ボランティアの養成を通じ、市民が運動・スポーツに対する正しい知識や技術を身に付けられる環境づくりを行います。

(1) 地域人材育成・活用事業

ア 地域人材育成・活用事業

身近な地域でのスポーツ振興の充実を図るために、「横浜市スポーツ人材活用システム」を継続運用します。登録者には、当協会事業への協力（教室指導やイベント事業）に加え、区役所や地域団体からの依頼など幅広く活動の場を提供します。また、指導場面における安全管理などの研修を実施し、指導水準の維持を図ります。

イ 指導者技術向上事業

競技スポーツの指導技術、競技技術、審判技術などの向上を目的に、加盟競技団体・加盟地域団体が開催する研修会等に、経費の一部を助成します。

ウ 地域指導者講座・セミナー事業

地域指導者を対象に、指導スキルの維持・向上を目的とした講座・セミナーを開催します。また、指導者向けにスポーツ補償制度の案内を行います。

(2) スポーツボランティアセンター運営事業

横浜市スポーツボランティアセンターを通じ、スポーツイベント等のボランティアの募集や研修等の人材育成を行い、市民が積極的・自発的に「ささえるスポーツ」に関わることができる体制作りや支援を行います。

5 スポーツ情報の収集・提供と調査研究【定款第4条第1項第2号】

スポーツ情報の発信やスポーツに関する調査を通じて、スポーツを「知る」機会を提供します。

(1) スポーツ情報サイト運営事業

横浜市内の最新のスポーツ・レクリエーション情報を幅広く収集し、スポーツ情報サイト「ハマスポ」やSNS等を活用して、個人・地域でのスポーツ活動からトップスポーツまで多様なスポーツに関する情報を発信します。

6 インクルーシブスポーツ推進事業【定款第4条第1項第1号、第5号】

障害の有無等に関わらず、すべての人がスポーツに親しむことができる環境を整備します。

(1)インクルーシブスポーツ推進事業

ア インクルーシブスポーツ推進事業

障害の有無や年齢、性別、国籍等を問わず参加できる大会・イベントの開催や支援を行うとともに、関係機関・団体と連携することで、誰もがともに楽しめるインクルーシブスポーツを普及・啓発します。また、各区においてインクルーシブスポーツの体験機会を提供します。

イ パラスポーツ推進事業

パラスポーツ競技を普及啓発するため、加盟競技団体が開催する大会・体験会等に経費の一部を助成します。

ウ ゆるスポーツ活用事業(スポーツ共創事業)

「ゆるスポーツ」を活用し、小学校での授業やワークショップなどを通じて、スポーツを共創する機会を提供します。

7 スポーツ団体育成・支援等事業【定款第4条第1項第1号、第5条第1項第2号】

スポーツに関わる団体等を支援することで、横浜のスポーツの振興をはかります。

(1)顕彰事業

ア 横浜スポーツ表彰事業

体育・スポーツの普及振興に顕著な功績のあったもの、また、著名な大会で優秀な成績を収めた個人・団体を表彰します。

イ スポーツ普及功労賞事業

加盟地域団体構成員で、地域においてスポーツの普及振興やスポーツクラブ育成のために寄与している個人に対し、横浜スポーツ普及功労賞を授与します。

ウ 新春横浜スポーツ人の集い

スポーツ分野で活躍・功労のあった方々やスポーツ関係者との交流促進を図り、スポーツ振興に向かって機運を高めるため、「新春横浜スポーツ人の集い」を開催します。

(2)団体支援事業

加盟団体の組織運営や各団体が自主的に実施するスポーツの普及・振興事業に係る経費に対して助成金を交付します。

(3)来浜事業

横浜市少年自然の家が設置されている群馬県昭和村及び静岡県南伊豆町の小学校を対象とし、児童を横浜へ招待する事業を実施します。

8 スポーツ施設の運営事業【定款第4条第1項第5号、第5条】

施設の安全・安心な管理・運営を通して、スポーツ・レクリエーション活動に親しむことのできる「場・機会」を提供します。

◆指定管理施設(記載のない施設の指定管理期間:令和9年3月31日まで)		
横浜市スポーツセンター(12施設)		
横浜市鶴見スポーツセンター	横浜市中スポーツセンター	
横浜市港南スポーツセンター	横浜市旭スポーツセンター	
横浜市磯子スポーツセンター	横浜市金沢スポーツセンター	
横浜市緑スポーツセンター	横浜市都筑スポーツセンター	
横浜市戸塚スポーツセンター	横浜市栄スポーツセンター	
横浜市泉スポーツセンター	横浜市瀬谷スポーツセンター	
横浜市栄公会堂		
横浜市平沼記念体育館		
横浜市青少年野外活動センター(3施設)		
横浜市三ツ沢公園青少年野外活動センター	横浜市くろがね青少年野外活動センター	
横浜市こども自然公園青少年野外活動センター		
横浜市少年自然の家(2施設)(指定管理期間:令和11年3月31日まで)		
横浜市少年自然の家南伊豆臨海学園	横浜市少年自然の家赤城林間学園	
横浜国際プール		
新横浜公園 (日産スタジアム、日産フィールド小机、日産ウォーターパーク、北側園地有料施設・無料施設)		
三ツ沢公園 (ニッパツ三ツ沢球技場、三ツ沢公園陸上競技場、補助陸上競技場、馬術練習場)		
横浜市スポーツ医科学センター(指定管理期間:令和13年3月31日まで)		
◆その他施設		
横浜市鶴見川漕艇場		
横浜プールセンター(営業休止)		
テニスガーデン(3施設)		
根岸テニスガーデン	緑テニスガーデン	泉中央テニスガーデン
横浜武道館(管理期間:令和21年3月31日まで)		
横浜 BUNTAI(管理期間:令和21年3月31日まで)		
横浜銀行アイスアリーナ		
YSA スポーツと医科学のジム 横浜関内		
YSA スポーツと医科学のクリニック 横浜関内 ※令和8年4月10日開院予定		

旧横浜市庁舎街区の再整備事業の一環として、『BASEGATE 横浜関内』タワー8階にて、「YSA スポーツと医科学のジム 横浜関内」が3月19日に開業しました。

「YSA スポーツと医科学のクリニック 横浜関内」については、4月10日開院予定です。

スポーツ医科学センターをはじめとした数多くの施設運営・運動指導の知見を結集させ、Professional & Luxury をコンセプトとして、子どもから大人、スポーツ愛好家からトップアスリートまで幅広い層を支えてきたノウハウによって、医学と科学に裏打ちされた安全かつ効果的な医療及びプログラムを提供します。

また、地域スポーツ活動の核となる各区スポーツセンターや、協会所有施設である横浜銀行アイスアリーナなどの管理運営も引き続き行います。

なお、横浜プールセンターは施設・設備の老朽化のため、令和3年度より営業を休止していますが、令和8年度においても休業を継続します。

9 その他事業

(1)横浜子どもスポーツ基金【定款第4条第1項第1号、第5号】

寄付を原資とした「横浜子どもスポーツ基金」を運用し、スポーツを通じて、障害のある子どもたち等を支援・援助することを目的とした事業への支援活動（助成等）を行います。

(2)賛助会員事業【定款第4条第1項第6号、第5条第1項第2号】

当協会が実施する各種事業を推進していくための財源として活用するため、協会の理念やそれに基づくさまざまな活動に賛同していただける個人・団体からの寄付金を賛助会費として募ります。

(3)新横浜駐車場の運営【定款第5条第1項第2号】

新横浜駐車場の管理運営を行いますが、施設・設備の老朽化が著しいことから、安全面に考慮して駐車場としての営業を当面休止します。

加盟団体一覧

◆競技団体(53団体)

横浜野球協会	横浜市体操協会	NPO 法人横浜市ローイング協会
横浜野球連盟	横浜市ホッケー協会	横浜市太極拳協会
横浜市テニス協会	横浜市バドミントン協会	横浜市少林寺拳法連盟
NPO 法人横浜ソフトテニス協会	横浜バスケットボール協会	横浜市ゴルフ協会
(一社)横浜水泳協会	NPO 法人横浜市馬術協会	横浜アイスホッケー連盟
横浜市卓球協会	横浜市剣道連盟	横浜市インディアカ協会
横浜市弓道協会	横浜市アマチュアボクシング協会	横浜市綱引連盟
(一社)横浜サッカー協会	横浜市レスリング協会	横浜市ダンススポーツ連盟
(一社)横浜市ラグビーフットボール協会	横浜市クレール射撃協会	横浜市合気道連盟
(一社)横浜市陸上競技協会	横浜市ライフル射撃協会	横浜市スポーツチャンバラ協会
横浜市相撲連盟	横浜市ウエイトリフティング協会	横浜市日本拳法連盟
横浜ハンドボール協会	横浜市なぎなた連盟	横浜市バトン協会
横浜市山岳協会	(一社)横浜市アーチェリー協会とみどりの会	横浜市トライアスロン協会
横浜市スキー協会	横浜市ボウリング協会	横浜市パワーリフティング協会
横浜バレーボール協会	横浜市空手道連盟	横浜市グラウンド・ゴルフ協会
横浜市柔道協会	横浜アメリカンフットボール協会	横浜市ターゲット・ハートゴルフ協会
横浜市ヨット連盟	横浜市カヌー協会	横浜市チアリーディング協会
横浜市ソフトボール協会	横浜市ゲートボール連合	

◆学校団体(3団体)

横浜市立小学校体育研究会	横浜市中学校体育連盟	横浜地区高等学校体育連盟
--------------	------------	--------------

◆地域団体(18団体)

鶴見区スポーツ協会	保土ヶ谷区スポーツ協会	青葉区スポーツ協会
神奈川区スポーツ協会	旭区スポーツ協会	都筑区スポーツ協会
西区スポーツ協会	磯子区スポーツ協会	戸塚区スポーツ協会
中区スポーツ協会	金沢区スポーツ協会	栄区スポーツ協会
南区スポーツ協会	港北区スポーツ協会	泉区スポーツ協会
港南区スポーツ協会	緑区スポーツ協会	瀬谷区スポーツ協会

◆スポーツ団体(1団体)

NPO 法人横浜市レジャー・レクリエーション連合

公益財団法人横浜市スポーツ協会

〒231-0015

横浜市中区尾上町六丁目 81 番地

ニッセイ横浜尾上町ビル内

TEL 045-640-0011(代表)